

発行元  
東京新聞  
南千住東口専売所  
TEL 5850-3699  
発行責任者  
鬼塚 佳代子  
TEL 090-2657-0300

# すまいるたうん



汐入

第79号  
平成20年  
8月13日

## 自慢の一着提供

### アッ！ コレクション

「着る人を美しく、気持ちを抱き締めてくれる服を作っています」

あつこさんは、ゆりかごから墓場まで年齢を問わず、色々な方の必要とされる物を作る布職人の便利屋さんとしてロコモで活躍されています。

「医療と衣料の合致したものを作れないか」

あつこさんの服作りのきっかけは、脳塞栓で入院していた（亡くなった）お母さんの拘束衣でした。青いストライプに首筋に当るチャック、「着る人のことを本当に考えて作られたのだろうか」河合さんは、チャックの位置を変えお母さんに花柄のパジャマを作りました。

「介護される方だけでなく、介護する方にも満足を与える服を作りたい」

介護福祉士の資格を持つあつこさんは、ユニバーサルデザイン（文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異、障害・能力の如何を問わずに利用することができる製品）を目指しています。

「不便さを知ることが大切」

0さんに頼まれて制作した電動バイク

の雨の日用の合羽は、ポンチョとスカートの組み合わせにしました。前かごも覆うことができるようカバー付になっています。また、使用しない時にはコンパクトに折り畳める様に素材にも気を使っています。型紙から起こし、試着と対話の中で相手の方の要望と不便さを見つけ、微調整を重ねて仕上げます。

「裾を5cm上げるだけで

着心地が変わる」

スカートの裾を上げることで、濡れずに邪魔にもならない。作り手だけの思いでなく、相手の気持ちに寄り添う謙虚なあつこさんの気持ちに作品を満足感のあるものに仕上げるのでしよう。身体への負担（弱い力でも使えること）を考え、スナップ一つにもこだわって作りました。



できあがったポンチョは、希望の明るい黄色が鮮やかで、着心地に満足して微笑む0さんの自慢の一着になりました。

「手放したくない位、好きなものを作る」

あつこさんの職人氣質のこだわりは、信頼と安心になります。

衣類だけでなく風呂敷等の小物も作成しています。しわにならないポリエステルのはちりめんの風呂敷（45cm×45cm）千

円、大判（85cm×85cm）3千円も使い勝手のよさと色の美しさが評判です。

今、服は安価で手に入るようになりましたが、大まかなサイズで分けられた既製品で満足を得られている方は少ないのではないのでしょうか。年齢、体形、障がいの有無・十人十色です。

自分の好きな色で、使い易い衣類を手に入れたら、車イスの方も、寝たきりの方も誰でも幸せな気持ちになります。優しいひと手間を感じることができ、作り手の見えるあつこさんの作品を一つ持つてみませんか。

衣類、ポーチ、バック等小物をご希望の色、素材でご要望に応じて提供してくれることと思います。

まずは電話をして、あつこさんにご相談下さい。

◇留守番電話時は、改めてご連絡致します。

※雨の日用ポンチョ（ポンチョ+パンツまたはスカート）

1万5千円〜

アッ！ コレクション  
TEL & FAX (3807) 8360

